

加古川市政記者クラブ・兵庫県政記者クラブ
報道関係者各位

昭和の懐かしい駄菓子屋が出現 障害者がレジを担当、子どもたちと自然に共生 コロナ禍に、子どもたちが集まり、触れ合う場



「だがし屋キューブ」内部



障害者がレジ打ち



昔懐かしい駄菓子

【概要】

日の出医療福祉グループの賛助会員・特定非営利活動法人のじぎく高砂(兵庫県高砂市 理事長: 井上恒夫(いのうえ つねお))は、同グループの正会員・医療法人社団 奉志会(兵庫県加古川市 理事長: 大西奉文(おおにし ともゆき))の協力を得て、2021年8月16日、大西メディカルクリニック健康キューブ(兵庫県加古郡稲美町)内に、**障害者が働き子どもたちが集まる「だがし屋キューブ」**を開設し、順調に近隣の子もたちを集客し、売上を伸ばしています。

【背景・趣旨】

・子どもたちが外で集まり触れ合える場

奉志会の副理事長・松尾太郎(まつお たろう)は、コロナ禍で、子どもたちは外で集まりにくくなり、誰かの家に集まってもゲームばかりという現状を見て、何とか子どもたちが外で集まり、気持ちが触れ合う場をつくりたいと考えていました。

そこで、昨今の昭和ブームにヒントを得て、子どもたちにとっては珍しく、大人たちにとっては懐かしい場所として、「駄菓子屋」を始めることとしました。

・障害者が外で人と接する場

奉志会の松尾副理事長は、障害者の就労支援を行っている、のじぎく高砂に声を掛け、障害者に運営を手伝ってもらうことにしました。のじぎく高砂の井上理事長は、これまで事業所内で黙々と体を動かす商品の袋詰めや運搬のような単純作業が多く、コミュニケーション能力や社会性を養うことができる、事業所外で人と接する仕事を求めていたので、よろこんで引き受けることにしました。

本プレスリリースについてのお問い合わせ先

日の出医療福祉グループ

広報担当: 中島 史朗(なかしましろう)

Mobile phone: 080-4779-7682

Mail: nakashima.sr@hinode.or.jp

Tel: 079-441-8423 Fax: 079-441-8523

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家2333-2

代表者: 代表理事 大西壯司

設立: 2016年7月

会員法人: 社会福祉法人 日の出福祉会、医療法人社団奉志会、社会福祉法人 博愛福祉会

サービス: 介護、保育、医療

事業所数: 161カ所 職員数: 約3200人 (2021年4月)



【概要】

店舗名: だがし屋キューブ
販売品目: 菓子類 ジュース類
営業日: 月曜日～土曜日 10時～17時
住所: 〒675-1115 兵庫県加古郡稲美町国岡2丁目4-3
医療法人社団 奉志会 大西メディカルクリニック 健康キューブ内
実施法人: 特定非営利活動法人 のじぎく高砂
担当事業所: 就労継続支援B型事業所 Rumieru(ルミエール)
電話: 090-8742-8462 井上 恒夫(いのうえ つねお) FAX 078-330-8066
Eメール: nojigikutakasago@gmail.com



【現状】 「だがし屋キューブ」入口

障害者が陳列作業

昔懐かしい駄菓子

8月16日の開店から、店舗前や近隣小学校でのチラシ配布、周辺民家へのポスティングなどで「だがし屋キューブ」の存在は周知できつつあると感じています。

具体的には、8月末から1日の平均客数が約25人、平均売上は6000円弱にまで増加してきました。9月1日には、これまでの最高客数45人、売上11845円を記録しました。

1日と言えば、午前中は目の前の大西メディカルクリニックの患者様が子どもたちと一緒に、午後の学校がおわる3時頃からは子どもたち同士3～4人が自転車に乗って来店しています。

子どもたちは、コンビニやスーパーに売っていない1個10円とかでバラ売りされる安い駄菓子を、「100円まで」などと親に言われ、自分で金額を計算しながら選んで買うのを楽しんでいる様子でした。親子連れで来たお客様は、親御さんが「昔と変わらない、懐かしい」と言いながら商品を見えています。

人気の菓子ベスト3は、「ポテトフライ」「うまい棒」「ドラえもんガム」です。品揃えが豊富な兵庫県姫路市の卸売市場まで行って週に1回仕入れています。

担当している障害者は全部で4名、基本1名ずつ職員1名とペアになりシフトを組み、iPadの「Airレジ」という簡単便利な無料レジアプリを使ってレジ作業をしており、子どもたちとの触れ合いが生まれています。

当初は「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」という言葉が言えなかったが、最近は言えるようになってきました。また、お客様が少ない時は、店舗前の大西メディカルクリニック駐車場の前でチラシを配布するのですが、当初はできなかったのが最近ではできるようになってくるなど、着実に成長しています。

【今後】

今後は駄菓子の販売コーナーだけでなく、子供たちが楽しめる遊びのコーナーや、大人達も憩えるカフェコーナーも併設し、地域協働で助け合い活動できるイベント(こども食堂や敬老行事)の実施できる拠点となれるように展開したいと考えています。

本プレスリリースについてのお問い合わせ先

日の出医療福祉グループ

広報担当: 中島 史朗(なかしましろう)

Mobile phone: 080-4779-7682

Mail: nakashima.sr@hinode.or.jp

Tel: 079-441-8423 Fax: 079-441-8523

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家2333-2

代表者: 代表理事 大西 壯司

設立: 2016年7月

会員法人: 社会福祉法人 日の出福祉会、医療法人社団 奉志会、社会福祉法人 博愛福祉会

サービス: 介護、保育、医療

事業所数: 161カ所 職員数: 約3200人 (2021年4月)

